

# 歩行者の安全のための取り組み

問 土木課

皆さんは市内の道路で歩行者の安全を守るため、さまざまな対策が行われていることをご存じですか。警察や学校などと連携して進めている、通学路や生活道路などの交通安全対策を紹介します。

ドライバーの皆さんは、狭い生活道路や通学路の通り抜けは控えたり、速度を落とすなど十分注意して通行したりしましょう。

## イメージハンプ

凸凹に見えることで減速を促す



## カラー舗装

着色による注意喚起と速度抑制



## 狭さく

車の通行幅を狭くし減速を促す



横断歩道は歩行者優先!



## ゾーン30プラス

区域内を抜け道として通行することを抑制



## キッズゾーン

保育園の周辺などの安全運転を促す



## 横断歩道の予告標示

歩行者がいる場合、すぐに止まれるように注意



## 12月11日(月)~20日(水)は 年末の交通安全県民運動

問 防災安全課  
可児警察署交通課 ☎0110

年末は1年で日没時間が最も早くなり、「魔の時間帯(16時から20時)」に人身事故が多発する傾向があります。今年は特に、高齢者の死亡事故が全体の約8割を占めています。事故に遭わない、起こさないために次のことに気を付けましょう。

### 歩行者

- 反射材を身に着ける
- 横断する時は、手を挙げるなど横断する意思を運転者に伝え、車が確実に止まってから渡る

### 自転車利用者

- ヘルメットを必ず着用する

### 車のドライバー

- 対向車や先行者がいない時などはハイビームを小まめに切り替え、危険を早期に発見できるようにする
- 歩行者などを見掛けたら減速する
- 横断歩道では、歩行者がいなくても速度を落として通行し、歩行者がいたら横断歩道の手前で停止する

### ヘルメット着用状況別の致死率



ヘルメットを着用しないと、死亡事故における致死率が約2.4倍になります。



令和5年度版交通安全白書より

